

# JUNKAN



循環研 Junkan Workers Club  
NPO 法人循環型社会研究会

循環研通信

No.65

2022 April

## ロシアのウクライナ侵攻で際立つ日本の危うさ

循環研 理事 江本祐一郎

ーウクライナ侵攻とそれによる経済問題は、日本に極めて深刻な影響を及ぼす

いくらウクライナがロシアの喉元で自由主義国を主張したからと言って、プーチン ロシアのウクライナ軍事侵攻と無差別攻撃は許されることではない。

このロシアのウクライナへの武力侵攻は、我々が思っているよりもはるかに日本に深刻な影響をもたらすことをあえて論じる。

ーロシア ウクライナ侵攻にまでの近年の状況

プーチンが一方的にウクライナ クリミア半島を武力制圧したのは 2014 年だった。ロシアにとっては不凍港を維持するためにも不可欠な地域であったかもしれないが、国際法上許されない一方的な武力制圧であった。

ロシアによるクリミア併合後、米国はウクライナに対して軍事的な支援指導を強化しウクライナも NATO 加盟まで希望するようになった。

それはロシアにとって、モスクワから 700～800Km の隣接するウクライナが西側の軍事勢力になることを意味していた。

ーロシアのウクライナ侵攻と前後の状況

今回のロシアのウクライナへの軍事侵攻が始まる 2 月 24 日前から、アメリカは「ロシア軍がウクライナやベラルーシの国境に十数万もの部隊を集結している。おそらくロシアはウクライナに軍事侵攻する。そうなればウクライナ市民は少なくとも 5 万人は死ぬことになる。」などと実況中継のような報道を繰り返していた。

はたして 2 月 24 日にロシアのウクライナ軍事侵攻が始まった。

同時にバイデン大統領は「アメリカや NATO は軍事的な介入支援はしない。それをすれば第三次世界大戦になるからだ。」と外交的な駆け引きもなく早々と西側の手の内を明かしてしまった。

p1 ロシアのウクライナ侵攻で際立つ日本の危うさ

p9 終末時計とソーラーフューチャ

p10 環境俳句

p12 春夏秋冬

循環研理事 江本祐一郎

循環研理事 榎屋治紀

循環研理事 及川陽子

風月

さらにロシア ウクライナ軍事侵攻の数日後の3月3日、バイデン大統領の国内向けの一般教書演説で、プーチンを激しく非難しながら「ロシアを西側同盟国と協力しながら厳しい経済封鎖をすることで我々は勝った」などとウクライナが決死の肉弾防衛戦をしている状況下で無神経とも思える演説をしていた。

### ーロシアのウクライナ侵攻に対してアメリカがとる政策は、基本経済制裁

バイデン大統領がとった行動は、携帯式対戦車砲など武器供与はあるものの、西側諸国に一致協力を要請するロシアへの強力な経済制裁に留まっている。

ロシアを国際的な銀行決済システムから排除する為に「国際銀行間通信協力会 (SWIFT)」から排除し、ロシアから天然ガスや原油を買うな、貿易をするな、最恵国待遇を外すなどの要請だ。日本はいち早くアメリカの方針に従った。

長期的にはSWIFTからの締め出しなどの経済制裁はロシアを追い詰めるだろうが、ロシアは食糧、エネルギー輸出国であり、即効的な圧力は期待しにくい。ロシア経済を支える輸出資源の天然ガス、石油、小麦、ニッケルなどはロシアに近い立場の中国やインドなどに直接販売可能だろう。さらに開戦にあたってロシアは予想される決済システム制裁に備えて金本位制を準備し、仮想通貨での決済も強化している。

ロシアからの天然ガスなどの輸入をすぐには止められないEUなどの非同盟国に対して、ルーブルの下落を抑える奇策としてルーブル決済を求め物議をかもししている。

いずれの経済的な圧力も今日明日にロシアの暴挙を止められるほどの圧力につながるとは考えにくい。

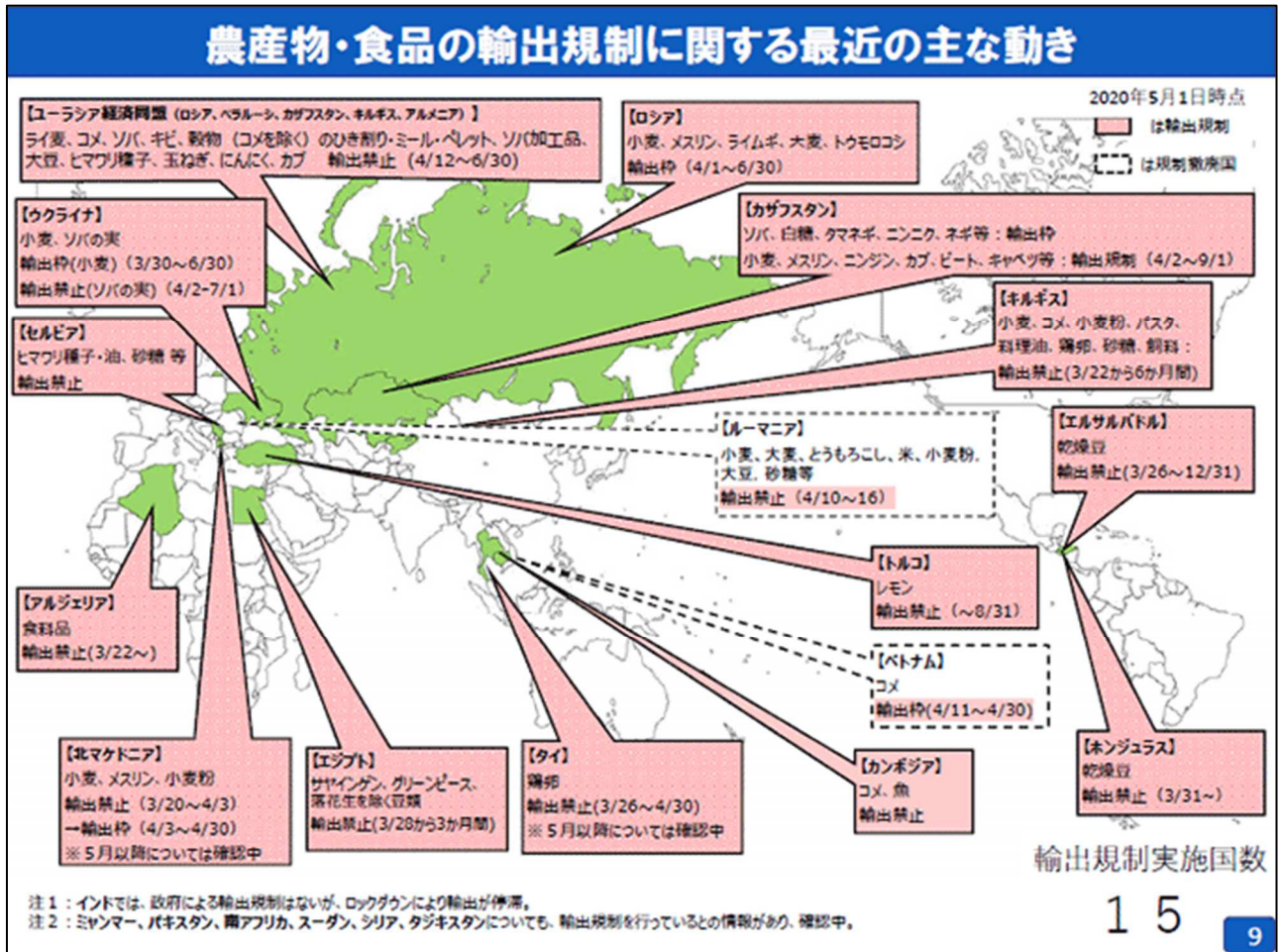
### ーロシアへの厳しい経済制裁は西側にも大きな影響が

こうしたロシア締め出しの厳しい経済制裁は、暖房などのエネルギーをロシアに頼っていたEU諸国や化石燃料や穀物がほぼ100%輸入の日本などには極めて深刻な状況が発生する。

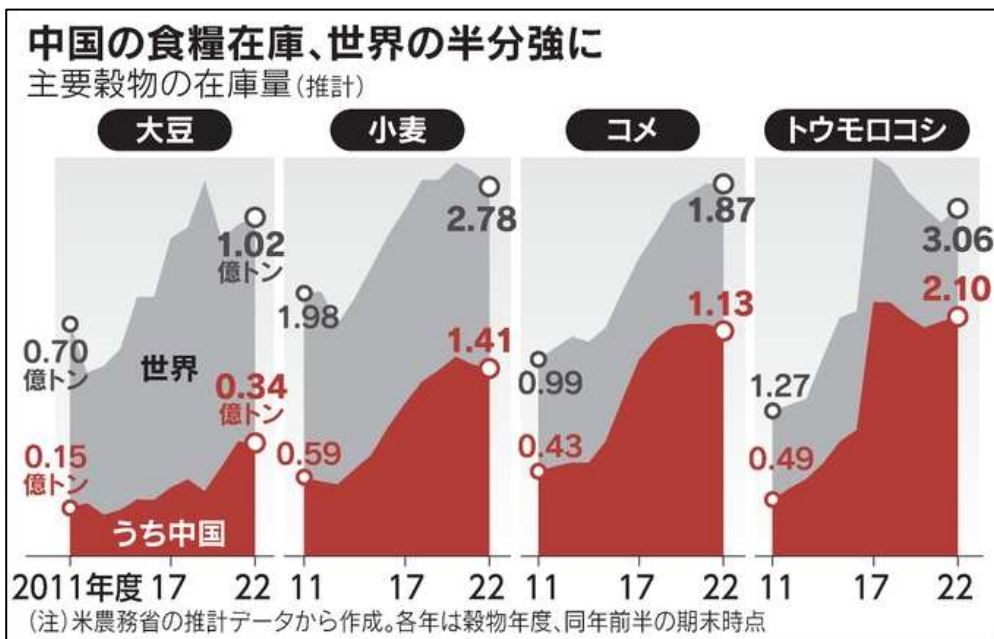
厳しいロシアへの経済制裁を主導するアメリカも確かにロシアからの原油の購入を止めた。が、今までロシアから原油を買っていたのは、アメリカ国内生産のコストよりもロシアから買った方が安かったからでしかない。

このウクライナ侵攻により原油価格が3倍以上の1バレル130ドルにも高騰したので、原油価格の低迷で赤字不良事業に陥っていたアメリカ国内のシェールガスの採掘などが息を吹き返し、化石燃料が不足するEU諸国や日本に高値で売れる状況に好転した。

穀物もそうだ。ウクライナとロシアを併せると世界の小麦生産の3割を超えていた。それがこの戦争で滞る。投機的な小麦価格は一気に暴騰している。トウモロコシなどの家畜の飼料もウクライナの主要な輸出農産物だったが、当面作付けは満足にはできない。こうした農産物は昨今の温暖化による気候不順で世界各国で不作傾向が続いていて、輸出禁止措置をとっている生産国が増していた。一方で、中国などは、食糧安全保障上の観点から近年、着々と世界の穀物の半数以上を買い占めていた。



2020年5月1日時点 農水省データ



2021年12月19日 日経新聞

### ーウクライナ侵攻制裁の厳しい経済制裁の悪影響は日本が最も厳しいことに

こうした状況下で今回のウクライナ侵攻が始まった。化石燃料のほぼ 100%、小麦もトウモロコシも 9 割以上を輸入に頼る日本はもろに深刻な影響を受ける。

今までは「有事の安全通貨＝円」とされて有事には円が買われてきたが、もはやそうした現象はおきていない。

日本は、一向に国内景気を回復できず金融緩和から脱出できず、金利が上げられない状況下、アメリカは、コロナ対策の金融緩和が効いてインフレ基調となり FRB が金利上昇を打ち出し、日本円の見切りが加速している。

日本人の生活に不可欠なエネルギーや食糧やその他の必須資源の国際相場が 3 倍にも 4 倍にも高騰しているのに加えて、さらに円安で実質の輸入価格が割増しとなり、日本経済を加速度的に悪化させる悪循環が始まっている。

にもかかわらず、日銀黒田総裁は「今の状況でようやく目標の消費者物価 2% 上昇を達成できそうである。が、その上昇は、原油などの輸入物資の一時的な高騰によるものなので、あまり心配はしていない。よって金融緩和政策は続行し金利上昇は当面やらない。」などと表明。さらに日本の低金利を維持するために日本国債を無制限に買い入れる「連続指定オペ」を初めて実施した。1 日だけで 5280 億円も国債を購入、その為さらに円安が加速し、28 日にはついに円は 125 円台まで下げた。

### ーウクライナ侵攻による経済危機の前に既に日本経済は失速していた

日本は 1970 年代頃まで「良いものを安くつくり輸出して儲ける」というビジネスモデルで急速な経済成長を遂げた。



2022 年 1 月 日銀推定値

しかし、1971 年のアメリカの「金・ドル交換停止」による変動為替相場制導入により急速な円高となり輸出で儲けるモデルは終焉し、1973 年の「第四次中東戦争」勃発から OAPEC (アラブ石油輸出国機構) による戦略的な原油価格の引き上げ「石油危機 (オイルショック)」によって石油を輸入に依存する危うい日本の経済構造が露呈した。それでもまだ、1980 年代は、円安政策を維持しながら自動車や電気製品などの輸出でなんとか稼げたものの、日本経済は高度成長期から低成長経済に移行した。その間に世界の工場として急成長してきた中国に「コモディティ製品を安く売る」ビジネスモデルを奪われていた。一方で、多くの日本企業は、新しいイノベーションへの投資、創造が進まず、経営は、非正規雇用への切り替えや賃金据え置きなどの人件費の抑制、製品品質の低下、改竄など問題先送りを続けていた。結果、日本はこの 30 年間で OECD 加盟国中、唯一賃金が上がらない、もはや経済大国、先進国とは言えない状況に陥ってしまっていた。

建設業の受注実態を表す「建設工事受注動態統計」という国の期間統計の長年に渡る偽装、不正が明るみにでたのにも驚いたが、次々と発覚する日本を代表する大企業の経営の墮落ぶりは目を覆うばかりだ。

## 近年発生した日本の大手企業における品質トラブル

|       |       |                            |                           |
|-------|-------|----------------------------|---------------------------|
| 2016年 | 4月    | 三菱自動車                      | 軽自動車の燃費試験不正を公表            |
|       | 5月    | スズキ                        | 燃費試験不正を公表                 |
|       | 6月    | 神鋼鋼線ステンレス                  | ばね用ステンレス鋼線の強度試験データで改ざんが発覚 |
| 2017年 | 2月    | 三菱電線工業                     | シール材の寸法と材料物性の測定値で改ざんが発覚   |
|       | 6月    | タカタ                        | 欠陥エアバッグの異常破裂問題で経営破綻       |
|       | 8~10月 | 神戸製鋼所                      | アルミ・銅、鉄鋼製品などで検査データの改ざんが発覚 |
|       | 9月    | 日産自動車                      | 完成検査の不正(無資格検査員)が発覚        |
|       | 10月   | SUBARU                     | 完成検査の不正(無資格検査員)が発覚        |
|       | 10月   | 三菱伸銅                       | 黄銅条や銅条製品の検査データを改ざん        |
|       | 11月   | 東レハイブリッドコード                | 自動車用補強材の検査データの改ざんを公表      |
|       | 11月   | シチズン電子                     | LED部品などで製造拠点の偽装が発覚        |
|       | 12月   | SUBARU                     | 燃費・排出ガス検査不正が発覚            |
| 2018年 | 2月    | 丸善石油化学                     | 樹脂などの品質データねつ造と試験不正を公表     |
|       | 2月    | 三菱アルミニウム、<br>立花金属工業、ダイヤモンド | 品質データ偽装を公表                |
|       |       | 宇部興産                       | 低密度ポリエチレン製品で品質データのねつ造を公表  |
|       | 6月    | 三菱マテリアル                    | 銅スラグ骨材工場が JIS 認証の取り消し処分   |
|       | 7月    | 日産自動車                      | 燃費・排出ガス検査不正を公表            |
|       | 8月    | スズキ、マツダ、<br>ヤマハ発動機         | 燃費・排出ガス検査不正を公表            |
|       |       | 日産自動車                      | 精密車両測定の検査不正を公表            |
|       | 9月    | SUBARU                     | ブレーキや舵角などの検査不正を報告         |
|       | 10月   | 日立化成                       | エポキシ樹脂封止材で検査不正を公表         |
|       | 10月   | KYB                        | 免震/制振ダンパーで検査データの改ざんを公表    |
|       | 1月    | IHI                        | 無資格者による検査(無資格検査)が発覚       |
| 2019年 | 3月    | ジャムコ                       | 航空機の内装品で無資格検査と業務規定違反が発覚   |
|       | 4月    | スズキ                        | 燃費・排出ガス検査不正以外の検査項目の不正を報告  |
|       | 8月    | 菱三工業                       | 産業機器用鋳鉄製品で品質データ偽装を報告      |
|       | 1月    | デンソー                       | 燃料ポンプの品質不具合で米国でリコールを届け出   |
| 2020年 | 2月    | 三菱電機                       | 高耐圧パワー半導体モジュールで検査不正を公表    |
|       | 3月    | デンソー                       | 燃料ポンプの品質不具合で世界でのリコールに発展   |
|       | 4月    | 日立金属                       | 特殊鋼・磁性材製品で検査データの改ざんを公表    |
|       | 9月    | JSSJ                       | シートベルトのベルト部分で強度データの改ざんが発覚 |
|       | 10月   | 三菱電機                       | 車載ラジオで欧州無線機器指令の不適合品の出荷が発覚 |

|       |     |       |                           |
|-------|-----|-------|---------------------------|
|       | 10月 | 東洋紡   | ポリブチレンテレフタレートのUL認証の取り消し   |
|       | 1月  | 京セラ   | 有機材料および機能性材料でUL規格不正を公表    |
| 2021年 | 2月  | 東洋紡   | 新たに3種類の樹脂でUL規格認証の取り消し     |
|       | 2月  | 曙ブレーキ | 自動車用ブレーキで品質データの偽装を公表      |
|       | 2月  | 小林化工  | 経口抗真菌薬への異種薬品混入で業務停止       |
|       | 3月  | 日医工   | 後発医薬品の不正な廃棄回避と試験の不実施で業務停止 |
|       | 3月  | 東洋紡   | さらに3種類の樹脂でUL規格認証の取り消し     |
|       | 4月  | 三菱電機  | 電磁開閉器関連製品でUL規格不適合が発覚      |

2021年7月6日 日経テック

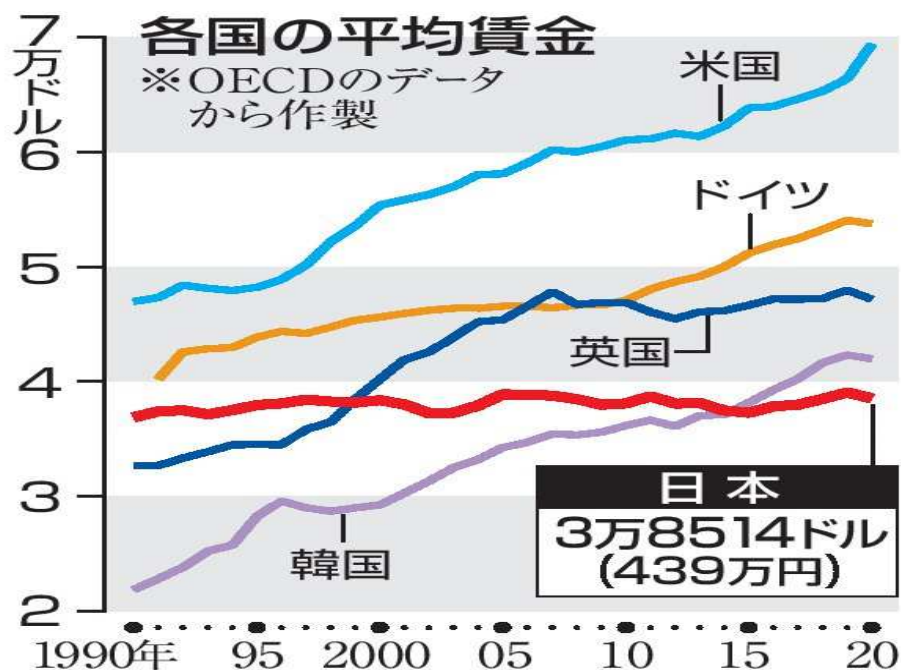
さらに今年に入り、日野自動車の性能偽装が発覚し、前代未聞の不正エンジン搭載車「型式認定」取り消処分という問題にまで発展している。

OECD（経済協力開発機構）の調査によれば、2020年における日本人の平均年収は3万8514ドル。米国、ドイツなど先進国から大きく下回っているばかりでなく、お隣の韓国にまで抜き去られていた。

さらに、2020年の日本の就業者1人当りの労

働生産性は、78,655ドル(809万円)であった。これは、OECD加盟38カ国の中で28位。同じ水準に相当するのは、ポーランド(79,418ドル/817万円)やエストニア(76,882ドル/791万円)といった旧共産国東欧圏の国々である。

西欧諸国と比較すると、英国(94,763ドル/974万円)やスペイン(94,552ドル/972万円)にも大きく水を開けられている。米国(141,370ドル/1,454万円)に対して56%でしかなく、G7国中、大差をつけられて最低である。



2021年10月26日 京都新聞 OECD Average annual wages

## 一長引く経済停滞、コロナの影響の上にウクライナ侵攻による経済封鎖問題が

30年にもわたる日本経済不況、コロナパンデミックによる経済停滞の上に、ウクライナ侵攻による深刻な経済問題が日本にとどめを刺しかねない。

ロシアへの経済封鎖を主導するアメリカは、高騰する石油（シェールガス）や小麦や武器を売れば儲かる。ロシアは基本的に食糧、エネルギーの輸出国であり、貿易も中国やインドと直接取引をしてなんとかしのげる。

一方で、日本は、不可欠なエネルギーも食糧の大半も輸入に依存している。

今年の1月単月の貿易赤字額が、原油や食糧などの輸入資源の高騰と円安で史上2番目の赤字の2兆1910億円となった。過去6か月連続の赤字である。この数字にはまだウクライナ侵攻による資源の高騰、円安の進行は含まれていない。このままの状況が続くと日本の貿易収支の赤字は更に継続的に悪化してゆくことが必至だろう。

今まででも日本の年間の化石燃料購入費は20兆円近く、日本の総輸入額約70兆円の3割近くも占めていた。そして、現在の日本の政策のままでは好転する可能性は低い。

自動車産業などの生産拠点の海外移転が進んでおり、円安の貿易収支メリットは低い。現状では日本の名目GDPに対する輸出額の割合はおおよそ2割程度で、ドイツの4割や英国の3割と比べても低い。

中期的にみても自動車産業はEV化が急速で、日本は明らかに出後れている。

円安は小麦や家畜の飼料の輸入、温室栽培や漁船燃料などのために使用される原油の価格高騰は消費者価格の高騰に直結している。

食糧も「米」を除いて殆ど100%輸入に頼るような農業軽視の政策を取り続けて、農業従事人口はこの20年間で半減し僅か150万人しかい

なくなっている。

欧米では自国の農業生産を守る為に十全な支援を継続している。2006年の時点で、農業所得に対して公的助成が占める割合はスイスが95%、フランスが90%、イギリスが95%もある。2013年にスイスは100%、フランス95%、イギリスは若干下がって91%だ。各国とも食糧安全保障を真剣に取り組んでいる。それぞれ農業所得の9割以上が税金で賄われている。日本はせいぜい1割程度しかない。当然、日本の農業従事者の単位時間あたりの収入は最低賃金を大きく割り込み離農者が増えた。また、EUなどでは農薬などに対する規制も厳しく、この数年で大半の国々の農業が有機農業化しており、そうした生産国の農産物の輸出競争力も増している。

さらに日本政府は「種子法廃止」、「種苗法改定」など日本の種子、農業を多国籍種子メジャーに売り渡すような法制を採決し、上手く行っていた稲作まで破壊しようとしている。

一方で、ウクライナが軍事侵攻されてから「日本の軍備をさらに強化して、迎撃ミサイルや状況によっては「先制攻撃」をした方が良い。原油が高騰するのでやはり原発が必要だ。」などと騒がしい。日本はいまだに第二次世界大戦の敗戦国として国連での立場は「敵国」のままであり、戦勝国で国連常任理事国のロシアや中国は、日本が先制攻撃などしたら国際的な承認なく反撃できる。現代戦では、ターゲットに数百発のミサイルをロックオンすることは常識でそのような大量のミサイルを同時に迎撃できるシステムなど存在しない。

## 一日本がまずやらなければならない事は、エネルギーと食糧の自給率の向上

こうした危機的な日本の未来に唯一、光明を見出せる方策は、徹底した再生エネルギー化と食糧の自給率の向上に最優先で投資をすること

だ。

再生エネルギー発電の先進国、ドイツや北欧諸国と比べて、日本は太陽光、水力、洋上風力、波力、地熱のいずれをとっても豊かなポテンシャルを有する。その豊かな自然再生エネルギーを効率的にとらえて耕作しうる科学、工業技術力を有する国だ。日本の豊かな自然再生エネルギーを開拓推進すれば莫大な何十兆円単位の外貨流出が止められる。

ドイツはこのウクライナ侵攻を目の当たりにして、2035年までにエネルギーを100%再生エネルギーにするとあらためて宣言した。

日本は真剣に地球温暖化対策と共に自国の安全保障のために再生エネルギー化を前倒しで進め、膨大な化石燃料の購入費用を必要な投資に回すべき状況だ。

#### ー再エネ化で支払う必要がなくなる化石燃料購入費を最優先で回すべき領域は

徹底した再生エネルギー化によって支払わなくて済むようになる資金は、兵器を購入する前に、国際的に比較して圧倒的に低い**農業、教育**、温暖化に耐えられなくなっている傷んだ**社会インフラ**や遅れる**デジタル化**に投資し、次世代に希望が持てる日本にするべきである。

2017年 OECD 調査による初等教育から高等教育の公的支出が国内総生産（GDP）に占める割合は、OECD 諸国平均は 4.1%、EU23 か国平均は 3.9%。

「ノルウェー」が 6.4%ともっとも高く、「コスタリカ」5.6%、「アイスランド」5.5%、「デンマーク」5.4%、「ベルギー」「スウェーデン」各 5.2%、

「ブラジル」5.1%、「フィンランド」5.0%が続いた。一方、「日本」は 2.9%と比較可能な 38 か国中で最下位から 2 番目だった。

2018 年の全米科学財団（National Science Foundation, NSF）が世界の科学技術の動向をまとめた報告書 **Science and Engineering Indicators** によれば、2016 年の論文数世界ランキングで、日本は 6 位に後退。論文総数が減少傾向にある国は日本だけで、その凋落ぶりが際立つ。2018 年の時点で既に、論文数ランキング 1 位は中国、2.アメリカ、3.インド、4.ドイツ、5.イギリス、6.日本。7.フランス、8.イタリア、9.韓国、10.ロシア、11.カナダ、12.ブラジルの順だった。現在はもっと劣るだろう。

#### ー最後に、日本が最優先でやらなければならないこと

- 再生エネルギー化を徹底して、必要な電力の自立を図り、購入不要となる化石燃料費用を必要な開発、支援に回す。
- 全国統一された独立した公的な電力系統網の構築が必要だ。それは電力需要地域に柔軟に効率的に給配電できる電力系統網で、それを支える透明性の高い公的な電力市場が求められる。
- 食糧の自給率を向上させて、地球温暖化や有事による世界的な食糧不足にも耐えられる「食の主権」を取り戻さなければならない。
- 教育環境、支援を徹底強化し、未来を創造できる人材育成に傾注しなければならない。



## 終末時計とソーラーフューチャ

循環研理事 榎屋治紀

米国のブレッテン・オブ・アトミックサイエンティストの世界終末時計は、世界の終わりを意味する真夜中まであと 100 秒になっている。これはこれまでこの時計が記録した最短の時間である。実は新型コロナウイルスの流行にはじまった 2020 年からこの時刻は変化していない。また、ロシアのウクライナ侵攻のため核兵器の使用が懸念される 3 月 31 日になっても 100 秒のままである。

久しぶりにアメリカのエネルギー省のホームページを覗いてみると、「ソーラーフューチャ」があった。この報告は 2021 年 8 月に発表されたアメリカの太陽エネルギーの将来図である。その内容をまとめると、コスト低下、支援政策、大規模電化によって、ソーラーは 2035 年に米国の全電力の 40%、2050 年には 45% を供給するという。（以下、1 GW は百万 kW）

以下のような点が明らかになったとしている。

- ・ 2035 年まで、技術向上と需要の柔軟性により電力価格は上昇しない
- ・ 2035 年までに 50 万人～150 万人がクリーンエネルギー産業に参加する。2020 年には年間 15GW であるが、2020 年代前半には年間平均 30GW になり、2025-2030 年には年間平均 60GW になる。このような増加がその後も続く。風力や電力貯蔵にも同様の普及が進展する。
- ・ 2050 年までに蓄電は急速に普及し 1600GW 以上になる。小規模ソーラーは蓄電と組み合わせて停電時にも電力を供給する。さらにループトップ・ソーラーと EV が柔軟に利用される。

・ 2020 年から 2030 年までに、建物の電化、自動車、産業プロセスの電化によりと電力需要はおよそ 30% 増加する。さらに 2035-2050 年には 34% の増加になる。ゼロカーボン電力により、グリッドのエミッションは 2005 年の 155% に相当する分だけ削減される。

・ 土地の利用がこのような普及を妨げることはない。2050 年までのソーラー技術のための土地は国土の平坦な土地面積の 0.5% である。この土地は他の目的に利用できない土地を利用すればよい。

・ 脱炭素化のメリットは追加的なコストをはるかに超える。2020-2050 年の累積の電力コストは 5620 億ドル（25%）以上である。2025 年までは毎年 30GW（交流）、その後は 2025-2030 年には毎年 60GW（交流）に格上げして 4 倍に展開して、2035 年には累積 1000GW（交流）に達する。そして 2050 年には 1600GW（交流）に達する。ゼロカーボングリッドで、自動車、建物空調、温水供給を行う。全国のゼロカーボングリッドを達成するとき、産業用、クリーン燃料の生産が追加されるのでソーラーの規模は 3200GW（交流）になる。これには既存の火力発電利用によるコストを含む。

・ しかし、気候変動の被害の回避、大気の質の向上は、これらの追加コストを超えて、1.7 兆ドルの節減に相当する。

終末時計を見ると悲観的になり、太陽エネルギーの未来図を見ると楽観的になる。ふたつの未来像に引き裂かれているのが 2022 年の現実なのだろうか。

## 環境俳句

循環研理事 及川陽子

先日、この欄の俳句の添削をお願いしている寺門土果（寺門克）先生の新著「心に刻まれた生と死」（里文出版）の出版記念の会がありました。その会で懐かしい方たちにお目にかかることが出来、楽しくお話をさせていただきましたが、その席で以前、親しくさせていただいた方が亡くなったという話を聞きました。

その方は寺門先生のお知り合いの方で、昔一緒に俳句の勉強をしていた仲間でした。初対面の時から、波長が合い友人というよりは人生の同志と言った思いがありました。俳句の仲間からは「霧乃さんの好敵手」と言われよく議論もしました。私の開催していたエッセイ教室の会場に自分の事務所を提供して下さるなど大変お世話になった方です。

美術館や博物館へご一緒したり、鎌倉散策など楽しい時間を過ごしたこともありました。50歳の半ばを経てから、小学校の同級生の重病で先のない方との純愛を貫き彼女の最後を看取った後、ご本人も癌を患い、脳梗塞で倒れられ目や言葉に障害が生じ事務所をたたまれてご実家にもどられていました。最後にお会いしたのは土果先生と私と三人で「尾花」で鰻を食べたときでした。

その後の様子も気になっていたのですが、電話でお話をしてもうまくお話が出来ない状態でしたので遠慮しているうちに今に至ってしまいました。こんなことならもっと早くに連絡を試みればよかったのにと悔やまれてなりません。自分と同世代の、世間に対して少し斜に構えていた人の死に、人生が虚しく思える今日この頃です。

### 春号投句

お題は「自然環境」（春の季語を使って）俳句の講評や添削は「寺門土果」先生にお願いしております。添削は句作の折に参考にして下さい。

#### 牛閑

##### セリ摘みし幼き日々や母の顔

評) 母の顔が句の主情です。季語は単に添えられたものになります。

##### 添削) 芹摘みの幼き日々や母の顔

\* 季語を活かすなら、

##### 芹摘みや幼き日々の母の顔

#### 負けまいぞ野蒜踏ん張る引き相撲

評) 子供のころの遊びですね。「踏ん張る」は余計です。

##### 添削) おのこおなご一緒に相撲のびる引き

#### ネコヤナギ遊びし小川何処なり

評) 少年のころ遊んだところを訪ねて…

##### 添削) 目印は小川の岸の猫柳

#### 爽龍

##### 四季巡り野山は花の見本市

評) よくある「見立て」で、気持ちは通じますが、句の芯棒がありません。

##### 添削) 我が郷の野山ぞ花の見本市

#### 嵐吹き桜負けじと色づいて

評) 「負けじと」は句の裏に隠したほうがいいです。

##### 添削) 吹かばふけ我は九段の桜にて

### 春めいて我も我もと動き出す

評) 当たり前の因果関係では単に説明しているだけになります。大袈裟に

### 添削) 春めくや乾坤の蠢動止まず

といっても、因果がにおいます。そこで  
春めくや空を眺めて地を踏んで

### 北竜

#### サクラ舞うテーブルもないカフェテラス

※かつて桜の季節に賑わっていた通りですが、閉店してずいぶん経ってしまいました。

評) いい感じですが。敢えて添削すれば、「テーブルもない」という思い入れを込めた表現は、私は避けます。何であるはずのテーブルがないのか、読者にいろいろ想像してもらおうためです。

#### 添削) 舞う桜テーブルのないカフェテラス

私 (俳号 霧乃) も一句

#### 夜闇我此处在中花辛夷

(よるのやみわれここにありはなこぶし)

## 告 知

以下の要領で俳句の吟行を予定しております。新緑の季節の鎌倉散策です。

寺門土果先生が案内して下さいます。俳句初心者の方、経験のない方も大歓迎です。

- ・場所：鎌倉・・・滑川の周辺散策
  - ・日時：五月十九日 (木)
  - ・集合：J R鎌倉駅東口京急バス⑤乗り場前、午前十時
  - ・行程：バスで泉水橋下車～梶原景時屋敷跡～青砥端・青砥藤綱碑・屋敷跡～報国寺 (竹寺) ～杉本寺～荏柄天神・かっぱ筆塚・絵筆塚～源頼朝墓・北条義時墓～鶴岡八幡宮～ (北条高時腹切やぐら) ～
  - ・昼食：武村さんが手配
  - ・句会：鎌倉生涯学習センター (きらら鎌倉) 第四会議室：13:00～。
- ご友人などで興味をお持ちの方がいましたら、お誘いください。

次回夏号のお題は「海の句」(夏の季語を使って) 投句の締め切りは6月23日。投句数の制限はありません。普段俳句に縁のない方も、ぜひ投句をお願い致します。

## 春夏秋冬

2022.4

暖かな日が少しずつ顔を出し、各地から開花の便りが届き始めると新年度となる。この時期には、人生においての出会いと別れ、入学、卒業、就職、転勤がある。そして新年度予算により日本社会の一年間が大きく動いていく。まさに社会生活の大きな節目である。しかし4月の新年度には、正月のような祝日はない。その代わりに桜が満開となり、新年度の門出に彩を添えてくれる。桜は何ととっても新たな心、行動を支える日本の花なのだ。入学、入社など希望に溢れたフレッシュマン達の背景に圧倒的桜満開の情景がよく似合う。

今、新年度に向けて明るく平和なニュースが流れている一方で、海外ではロシアがウクライナに侵略し、その悲惨な戦況が連日報じられている。この21世紀に、国と国との戦争が繰り広げられている。映画の話ではない。今この世界で起きている現実だ。巨大な権力を手にした独裁者が仕掛けた侵略戦争なのだ。どのような理由があろうとも戦争は始めに仕掛け、侵略をする方が悪いに決まっている。怖いのは情報戦などによって、侵略の大義名分はいくらでもでっち上げられることだ。フェイクニュースなどが飛び交い、何を信用すればいいのか。しかし、確かなことは、犠牲者は一般市民、子供達だということだ。特定の人、特定の集団が長く巨大な権力を握り続けられれば、必ず巨悪な独裁者と化す。そして、国内外を問わず一般市民、子供達の自由を奪い、戦争までも引き起こす。

戦争報道の景色は灰色一色だ。コンクリート、瓦礫の残骸、廃墟、そして黒煙、むごたらしい灰色の映像が毎日、頻繁にテレビに映し出される。しかし、地球上には季節を彩る美しい自然環境がある。邪悪で愚かな権力者、独裁者がこの美しい自然を前にして、人間同士の無駄な殺戮や人工物の破壊を続けることの愚かさに気づいてくれないだろうか。どうすれば人間社会の平和が実現するのか。まだ続くコロナ禍では花見の乱痴気騒ぎもできず、圧倒的な満開の桜を一人じっくりと観賞し、人間社会の未来を憂う。リタイア後、人生の節目体験から若干遠のいたものの、新年度、世界平和のために少しでもできることは何なのかを、少し真剣に考え行動したいと思う今日この頃であります。



向日葵の国に届けよ花便り 文/写真:風月(M)

循環型社会研究会 (Workers Club for Eco-harmonic Renewable Society) とは

循環型社会研究会は、10年来有志で環境問題現場でのフィールドワークを中心に活動しておりましたが、2002年7月3日に特定非営利活動法人の法人格を取得しました。「次世代に継承すべき自然生態系と調和した循環型社会のあり方を地球的視点から考察し、地域における市民、事業者、行政の循環型社会形成に向けた取組みの研究、支援、実践およびそのための交流を行う」ことを目的として活動しています。循環研通信は年に4回発行しています。広く原稿を募集しています。

環境俳句の次回のお題は「海の句」(夏の季語を使って)です。次回の締切は2022年6月23日です。

循環研通信/JUNKAN No.65 2022年4月発行

発行人:久米谷 弘光 (循環研代表) 編集責任者:榎屋 治紀 (循環研理事)

特定非営利活動法人循環型社会研究会 〒104-0031 東京都中央区京橋 3-1-1 東京スクエアガーデン 14階  
株式会社ノルド内 Tel. 03-6427-9768 Fax. 03-6745-3301

E-Mail: [junkan@nord-ise.com](mailto:junkan@nord-ise.com) HP: <http://junkanken.com/>